

地域・防災だより

第62号 2023年7月

天嶽院下自治会・自主防災会

(作成協力)防災協カグループ

天嶽院下子ども会の活動紹介

今年度の子ども会は、新入生12名を迎え49名で活動しています。5月28日には「新入生歓迎会」を行い、みんなでゲームをして交流を深めました。今後は夏休みのラジオ体操、秋の村岡地区レク、公園交流まつり、3月の6年生を送る会などの行事予定があります。子ども会は地域の子供達が年齢を超えて仲良くなれる場です。随時会員募集中です。廃品回収活動へのご協力お願いいたします。(毎月第2火曜)



新年度の防犯パトロール活動状況

新・旧自治会の防犯防災部役員とボランティア会員計12名(大坊隊長)は、例年通り毎月第2・第4土曜の夜間、拍子木を叩き「火の用心!! 戸締り用心!!」と呼掛けながら町内を巡回し、防犯灯や道路標識の不具合を点検するなど、地域の安心・安全に貢献しています。防犯パトロール隊では、皆さんの随時参加も歓迎しています。



「自主防災会」新年度会議開催(5月21日・日)

大森自治会長(自主防災会長)から、昨年度の活動報告、新年度の自主防災体制案と年間活動計画案が提案・説明され、出席者15名(自治会新役員代表及び地域活動関係者)により全て承認・決定されました。この内、例年実施している自治会主催の「防災講話会」(6月10日予定)と「自主防災訓練」(7月22日→8月19日に変更)が計画されておりますので、多くの皆様の参加をお願い致します。



自治会が「自主防災講話会」を開催(6月10日・土)

藤沢市消防局予防課の高橋俊樹氏を講師に迎え、私たちの生命・財産に関わる身近な住宅火災について話されました。(18名参加)

◎藤沢市内の主な火災原因(2022年)では、

- ①配線器具 10 件、②放火(疑い含む) 9件、③タバコ 9件、④コンロ 8件、⑤電灯・電話等の配線 4件 ほか。

◎住宅火災から命を守る「10のポイント」(「4つの習慣」と「6つの対策」)については、

★「4つの習慣」 ①寝たばこの禁止、②ストーブ周辺に燃え易い物を置かない、③コンロ使用時は離れない、④コンセントはほこりを清掃する。

★「6つの対策」 ⑤ストーブやコンロは安全装置付きとし、⑥住宅用火災警報器の定期的点検、⑦寝具やカーテンは防災品、⑧消火器使用法の確認、⑨高齢者や身体不自由者の避難方法・ルートの確認、⑩防災訓練への積極的参加等による地域ぐるみの取り組み、を説明されました。

◎質疑応答では、天ぷら油過熱による火災発生時、水消火は絶対の禁止行為であり、各家庭に消火器の常備と住宅用火災警報器の設置の必要性を改めて確認しました。

